

■ どうして意見交換が必要なの？



- 道路整備に合わせて沿道街づくりの検討が必要です！
- そこで地区計画等による街づくりを考えます。
- 街づくりにはメリットとデメリットがあります！

だから意見交換が必要なんだね！

道路が整備されると、市街地環境が変わるので、沿道の将来像を皆さんと考えます。



住環境、防災に関することや、建築に関することなどを。

将来像実現のため、地区計画等による街づくりでできることを考えましょう。

便利になったり得る人がいる反面、影響を受ける人も出てくるってことなの？ それで意見交換するのね！



■ 今後の予定

令和元年度

第1回街づくり意見交換会 (R1/8/27)
街の課題と将来像について意見を聞く

第2回街づくり意見交換会 (R2/1/30) **今回**
区の考えを示して意見を聞く

第3回街づくり意見交換会

地区計画等(素案)説明会

地区計画等(原案)説明会、公告・縦覧、意見書受付

地区計画等(案)の公告・縦覧、意見書受付

地区計画・地区街づくり計画等の決定

皆さんとこの地区に合った将来像とルールを考えましょう！



地区計画は、土地所有者等の賛同が得られないと街づくりにつながりません。

意見交換会には、ぜひ多くの方の参加をお願いします。



【お問い合わせ先】

世田谷区 烏山総合支所 街づくり課 (担当：平倉、佐藤、浅井)
電話：03-3326-9618 FAX：03-3326-6159



※このニュースは、補助54号線の概ね沿道30mの範囲(1ページ地図参照)にお住まいの方、土地・建物を所有する方に投函・郵送しています。

補助54号線沿道地区 街づくりニュース



第2号

令和2年1月

発行：烏山総合支所街づくり課

補助54号線を活かす沿道街づくりのための

第2回 意見交換会 1/30 開催!

8月の意見交換会でいただいたご意見を基に、当該地の街づくりについて、区の基本的な考え方をお示しします。その後の意見交換で、目指すべき「街の姿」を深掘りします。

日時 **1月30日(木)**
19:00~20:30

- ★どなたでも参加できます
- ★事前申し込み不要です
- ★手話通訳者が待機しています

会場 上祖師谷まちづくりセンター 2階会議室
世田谷区上祖師谷2丁目7-6 (下記地図参照)

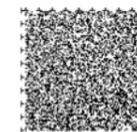
第2回 街づくり意見交換会の内容

- ① 前回出た意見の整理と沿道街づくりの姿
- ② 補助54号線の整備による、新たな土地活用の方向性
- ③ 土地活用によるメリット・デメリット
- ④ 地区計画による街づくりを行うために必要なこと

➡ 以上の説明を踏まえて意見交換を行います！



※会場には駐車場がございませんので、お車での来場はお控えください。

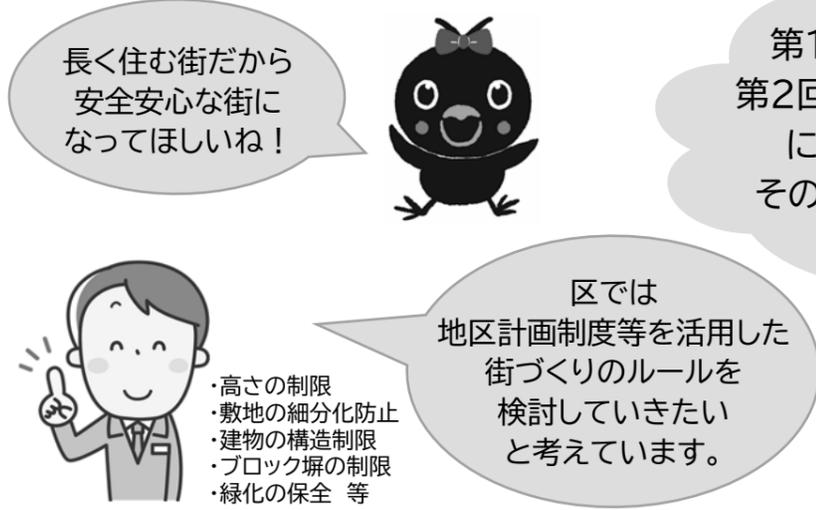


< 第1回 意見交換会の開催報告 > たくさんの参加者から沿道街づくりへのご意見をいただきました！



活発な意見交換の場になりました！

- ### 第1回 開催概要
- 日時：令和元年8月27日(火) 19:00~20:30
 - 場所：上祖師谷まちづくりセンター 2階会議室
 - 参加者：20名
 - 主なテーマ：補助54号線の現状と街づくりの課題について



長く住む街だから安全安心な街になってほしいね！



区では地区計画制度等を活用した街づくりのルールを検討していきたいと考えています。



- ・高さの制限
- ・敷地の細分化防止
- ・建物の構造制限
- ・ブロック塀の制限
- ・緑化の保全 等

第1回意見交換会のご意見を踏まえ、第2回意見交換会では、街づくりの方向性について区の考え方をお示します。その後、**具体的な街づくりのルール**について意見交換をします。



意見交換で出された主なご意見・ご質問

補助54号線整備に関して

補助54号線についていただいたご質問・ご意見は東京都にお伝えしました。質問への回答がありましたので一部をご紹介します。(▶は東京都の回答です)

- 補助54号線はいつ開通するのか？
 - ▶ 榎交差点から駒澤大学グランドまでの区間は、開通まで今後少なくとも2、3年程度を予定しています。駒澤大学グランドから成城通りまでの区間は、関係機関と協議中で、開通までに時間を要します。
- 補助54号線と既存道路との高低差はどう処理されるのか？
 - ▶ 関係者や世田谷区と協議中です。
- バスルートや、信号機の位置はどうなるのか？
 - ▶ バスルートは、バス会社と協議を実施し、補助54号線を通るルートに切替わる見込みです。また信号機の位置は、警視庁と協議の結果、現場の広報板のとおりの位置となります。
- 街路樹のある緑豊かな通りにできますか？
 - ▶ 歩道の有効幅員は2mで、共同溝やライフラインの整備により植樹帯や植樹マスの設置ができないため、植栽の予定はありません。



早く安全に歩けるようになるといいね！



不明な点やお問い合わせがありましたら、下記までお尋ねください。
補助54号線の整備に関するお問い合わせ先
 東京都 第二建設事務所工事第一課 TEL:03-3774-9002
 〒140-0005 東京都品川区広町2-1-36 品川区総合庁舎8階

街並みに関して

- 今のゆとりのある住宅地の雰囲気、戸建て中心の街並みを維持したい。
- コンビニなどの便利施設が欲しい。
- 高層マンションが建ち並ぶのは違和感がある。
- 補助54号線沿道の建ぺい率や容積率を上げたい。
- 比較的狭い敷地が多い。将来、大きな敷地が分割されて細分化が進む事が心配だ。

防災に関して

- 現状は狭あい道路が多く、防災上の問題が多い。
- 補助54号線の防災機能を高めるため、沿道建物の耐震化や耐火性の向上が望ましい。
- 延焼遮断や防音の観点からは、ある程度高い建物とする必要がある。
- 災害時の避難路確保のため、道路からの建物の壁面後退をルール化してはどうか。

みどりに関して

- 現在の農地や寺社の緑を守りたい。
- 緑ある豊かな通りにしたい。道路側の民地内を緑化するルールにしてはどうか。
- 20坪程度の敷地が多く、敷地内に緑を整備するには狭い。

第2回意見交換会の主なテーマ

街並みに関する方向性

- 15m道路の沿道にふさわしい街並みと必要な機能を考えましょう。
- 住宅地の環境の維持も考えましょう。
- 土地の有効活用を図りながら、生活利便性の向上について考えましょう。

防災に関する方向性

- 延焼遮断帯の機能を高めるために何をすべきか考えましょう。

みどりに関する方向性

- 生垣をはじめ、緑化について考えましょう。